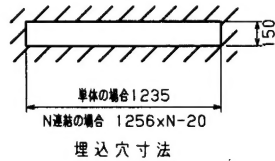


TOSHIBA (2004.06. 001) 2010.11. 001

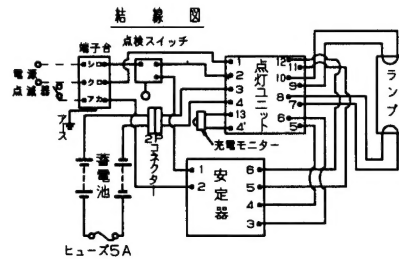
注) この器具は、システムアップシリーズの基本灯具です。下表の各種のシステムユニットが取り付けできます。基本灯具とシステムユニットは別売・別梱包です。

システムユニット形名			
F-41100 ソフトライトM	F-4172N・OA1 OA全周ルーバ カタログI	F-4172N・OA2 OA全周ルーバ カタログII	F-4172N・OA3 OA全周ルーバ カタログIII

システムユニットは、反射板を取り外し、ソケット取付金具を上に移動させ反射板とシステムユニットを取り付けてください。



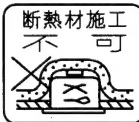
A寸法は25mmを超えないようにしてください。
取付ボルトの器具内寸法



- 注) 1. この器具は、高出力点灯です。
2. 非常時FHF32x1灯点灯。(ランプ全光束3520lmの60%点灯です。)

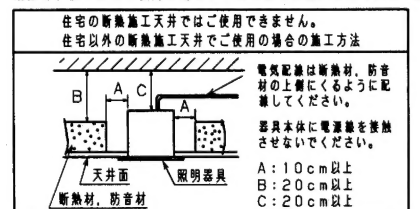
安全に関するご注意

- 本器具は、5～35℃の温度範囲で使用するよう設計してあります。高温で使用しますと火災の原因となります。
- 本器具は屋内専用です。屋外や、水気・湿気のある場所及び腐食性ガス等の発生する場所では使用できません。器具落下・感電の原因となります。
- この器具は断熱施工不可です。断熱材・防音材を使用する場合には、器具にかぶせたり、密着して使用しないでください。火災の原因になります。右図を参照してください。
- 高周波点灯専用蛍光灯*メロウライン*(FHF32)専用器具です。適合ランプ以外は使用しないでください。



- 天井埋め込み専用器具です。傾斜天井・柔らかい天井(ロックウール等)には取り付けしないでください。指定以外の取付を行うと器具落下の原因となります。

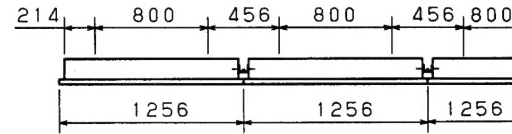
器具の取付け方
断熱材、防音材をご使用の場合は下図のように施工してください。



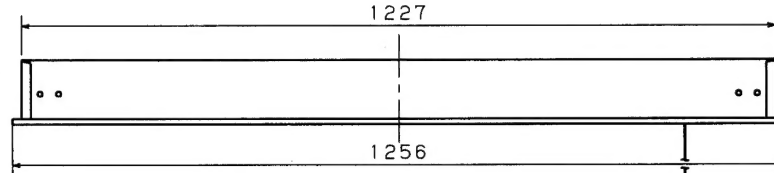
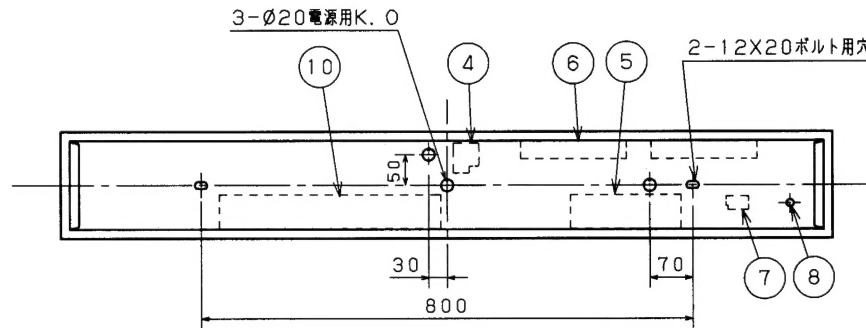
この器具は非常用照明器具です。
階段通路誘導灯と兼用できません。



評定番号LAFH-02



連結使用例



内蔵蓄電池は、ご使用前に48時間以上充電してからお使いください。電池は設置後通電し、充電しないと非常点灯しません。



適合連結金具 C-124

充電モニター付

電圧 (V)	点灯方式	質量 (kg)	形名	品名
100 242	PH9	5.0	FHRS-41890N-PH9	電子式 東芝非常用照明器具 (電池内蔵) 蛍光灯・併用形 平常時:FHF32x1, 非常時:FHF32x1
承認	担当	図番	AA2006-01981-02	
丸山	大石		東芝ライテック株式会社	
単位 mm	第三角法			

FHRS-41890-PH9 → FHRS-41890N-PH9

<生産完了 2008年03月01日>